



教育ゆりほんじょう

第 1 号
令和5年5月15日
由利本荘市教育委員会
学校教育課
教育支援センター

「教育支援センター」として新たなスタート、 そしてこれからの教育に…

教育長 秋山正毅

新年度が始まって早くも1ヶ月が過ぎました。社会におけるコロナ対策についても一応の区切りがつき、学校の日常にも子どもたちの元気な声に戻ってきたように感じます。ここまでの3年間で、子どもたち、そして教職員も学校生活の様々なことを経験できない状況が続きました。今まで当たり前に行ってきた行事でさえ、その目的や手順を再度確認しなければならない状況もありそうです。一つ一つ確かめながら、そして見直すところは見直しながら、様々な学びの場を再構築していただければと思います。よろしく願いいたします。

さて、市教育委員会では、今年度からこれまでの「教育研究所」「理科教育センター」「視聴覚教育センター」を統合・改編し、新たに「教育支援センター」を発足させました。

今回の組織改編の主な目的とその機能については、今年度の「由利本荘市の教育」P25～P26に記載していますが、その運営の方針として「多様化する教育課題に対応するために、児童生徒、保護者、教職員、学校を包括的・多面的に支援する」という部分を重視しています。

これまで各学校では児童生徒、保護者に対して細やかな対応をしてきています。それでもなお、不登校や子ども同士の間関係、集団での学びへの不適応など、難しい課題が数多く発生しています。それらに担任として、学年として、学校組織として対応してきているのですが、学校と少し違った立場からの関わりとして教育支援センターが機能していければと考えます。また、先生方に対しても、学習指導や悩んでいることの相談の場、手助けの場となるよう、校内での研修とはまた別の視点から取組を進めていきます。

さらに、コミュニティ・スクールやICT教育をはじめとした教育の今後の方向性や指導のあり方について、さらに研究を深めていきたいと考えています。

さて、話は少し飛びますが、先日次のようなニュース(テレ朝ニュース 2023/05/04 一部抜粋)を目にしました。

【チャットGPTで読書感想】ある小学校ではこんな出来事もありました。

https://news.tvsaahi.co.jp/news_international/articles/000297897.html

5年生の女の子から小説「ハリー・ポッター」の読書感想文を受け取った男性教師は、「文章の構成」と「言葉遣い」に違和感を覚えたと言います。

小学校教師A：『命運に思わず涙しました』というのがあるんですけど『命運』という言葉遣いだったり『思わず涙しました』という表現は“ちょっと大人っぽすぎる”という気がしました。その子呼んで『これ、お母さんに手伝ってもらった？』って話をしたら、『チャットGPTというものを使ってみて、それを基にして書きました』という話を聞いて、そうだったのかと」

何かと話題になっている Chat GPT などの対話型 AI (人工知能) ですが、私たちにとっても身近になってきています。具体的にどのようなものなのか学校でも試した方はいるでしょうか。下記は私が試しに質問した一例です。

Q. 秋田県由利本荘市の教育の強みは？ (3秒ほどで Chat GPT から次の返答がありました。)

A. 秋田県由利本荘市の教育の強みは、以下のような点が挙げられます。

まず、由利本荘市は、子どもたちが学びやすい環境を整えており、多くの学校が充実した設備を持っています。また、教員の質も高く、熱心で熟練した教育者が多く在籍しています。さらに、由利本荘市は、地域との連携が強く、学校と地域の協力によって、子どもたちが豊かな学びを体験できるような取り組みを積極的に行っています。例えば、地域の文化や歴史に触れる学習イベントや地域企業との交流などが挙げられます。(…以下省略)

もうすでに、様々な企業や民間サービス、そして行政でもこれらの AI を活用した取組が始まっています。子どもたちも保護者も、そして教職員も普通に AI を利用する時代が目の前に迫っています。これら AI の適切で効果的な活用の仕方や、これからの学校での学びのあり方についても、学校内で共通認識をもつ時期が来ていると感じています。

令和5年度の事業予定

理科教育事業

- ・プラネタリウム教室(学校の要望に対応)
- ・科学作品展(9/10～11)
- ・自然科学体験教室
- ・第17回科学フェスティバル(12/2)
- ♥この他、理科実験用具の貸し出しや授業への協力要請に随時応じます。

コミュニティ・スクール関連事業

- ・令和5年第1回CS連絡協議会
5/19(金)14:30～16:30 西目公民館「シーガル」
- ・令和5年度第2回CS連絡協議会
1/30(火)西目公民館「シーガル」、開催時刻は未定
- ・各校の活動の情報発信

令和5年度のスタッフ

学校教育課

- 倉田 和人 主幹兼課長
- 佐々木紀子 参事兼課長補佐
- 佐々木綾子 指導主事兼班長
- 小番 誠 指導主事
- 齋藤 和寛 指導主事
- 中野 大 指導主事

教育支援センター

- 所長 倉田 和人
- 副所長 石郷岡 孝(学事班)
佐々木紀子(学校教育班)
- 学校教育サポート 7名
指導員：田口 良徳・木谷 玲子
指導員(兼ICTコーディネーター)：佐藤 章
指導員(兼理科教育指導員)：尾留川 昭
指導員(兼CSコーディネーター)：板垣 一恵
指導員(適応指導教室担当)：
洪谷千保子・佐々木由貴子
- ♥本荘ふれあい教室(適応指導教室)には、指導員全員がかかわっていきます。
- 教育支援センター事務補助 齋藤 厚子

ICT 関連事業

- ・レゴ(マインドストーム)講座の実施
- ・プログラミング教室(週末等で開催)
- ・タイピングコンクール・検定への支援
- ♥授業でのICT支援、アプリやソフトの活用方法に関する相談にも応じます。
- ♥視聴覚機器の貸し出しは、これまで通り実施します。(プロジェクター、スクリーン、ビデオテープ、16ミリフィルムなど)

適応指導教室 (本荘ふれあい教室)

- ・通級する児童生徒の学習支援の他、身体的な活動や創作活動などを実施
- ・不登校児童生徒のネット学習支援
- ・保護者や児童生徒の教育相談
- ♥開級日は、長期休業を除く毎週月・水・木・金(ただし祝日を除く)の4日間です。活動時間は、午前9時15分から午後3時までです。

教職員・学校支援

- ・学校経営相談、教科指導相談
- ・学校経営支援(教員不在時対応)

スタッフ全員で児童生徒・保護者・学校を支えられるように頑張ります。よろしくお願いたします。

